

東日本大震災 一 学童保育の被害の状況と支援・復旧・復興の課題

全国学童保育連絡協議会・事務局次長 真田 祐

「東北地方太平洋沖地震」は東日本一帯に甚大な被害をあたえました。

4月末現在、未だ、行方不明となっている方が大勢いますし、10万人を超えるといわれる方々が避難生活を余儀なくされています。また、福島原発事故は収束の見通しが立たない状況が続いています。学童保育関係者や施設の被害状況もまだまだ十分に把握できていませんが、各地の状況について今までに把握できていることを報告します。

【岩手県内】各地に甚大な被害が生じ、特に沿岸部の地域は、津波により大きな被害を受けました。大船渡市、陸前高田市の状況を報告します。

〈大船渡市〉… 大半の学童保育は4月初めに再開されました。市内の7か所の学童保育（すべて学校内公設）のうち、一か所が津波で施設を失いましたが子どもたちは全員無事だったそうです。この学童保育は、小学校の再開と同時に、地域の方々のご理解で公民館の台所を間借りして再開することができました（小学校も他校に間借り中）。以前は30人の子どもたちが学童保育に通っていましたが、保護者の仕事が再開できていない家庭や避難している家庭もあるため、現在の利用は20人程度です。

〈陸前高田市〉… 市内では5か所の学童保育（分割してアパートを利用していた施設1か所以外は学校内公設）のうち、アパートを利用していた学童保育が津波で施設を失いました。現在、分割前の学童保育と合同保育を行っています。以前は2か所の学童保育をあわせて約80人でしたが、現在は40人の子どもたちが通っています。被災地の指導員からは、「子どもの心のケアについて専門家のアドバイスがほしい」「子どもの心のケアについて、しっかりと勉強をしたい」という要望が出されています。大船渡市、陸前高田市ともにすべての学童保育が父母会運営で、保育料と市からの委託料で運営されているため、運営が困難になったり指導員の賃金が払えなくなることが心配されています。また、今後、施設の再建に際しては、市役所も大きな被害を受け、財政的にも厳しいなかで、どのように進めていくかが課題となっています。

【宮城県】県全体の被害状況はまだ十分につかめていませんが連絡協議会がある仙台市の様子について、報告がありました。

〈仙台市〉… 仙台市にある150か所の学童保育のほとんどが児童館内にあり、財団法人やNPO法人等が指定管理者制度で運営を行っています。多くの児童館が地域の避難所になっており、学童保育は再開したものの、児童館は閉館しているというところもあります。未だ、避難所で生活している家族も少なくないとのこと。

【福島県】原発近くの市町村では、未だ全体の状況がつかめていません。いわき市から、学童保育が津波の被害を受けたとの報告がありました。

〈いわき市など〉… いわき市は、42か所の学童保育のうち、父母会委託で学校内施設が半数、法人委託で法人施設内が半数です。まだすべての状況はつかめていませんが、海岸寄りの2か所の学童保育は床下・床上の浸水がありました。4月22日現在、再開の目途は立っていません。そのうちの一つ、空き教室利用の学童保育では、小学校自体が地震で大きな被害を受けました。また、原発の影響で、地区の子どもたちが全員、市内の他の小学校に転入しています。もう一つの学童保育は学校敷地内にありますが、この小学校の子どもたちも近くの小学校に転入しています。

福島市内の学童保育では、施設には大きな被害はないそうですが、会津地方や県外に避難している家庭も少なくないとのことでした。

* * *

被災した家庭が安心して学童保育を利用できるようにするために、子どもの心のケア、施設再建と運営再開・維持のための手だて、指導員の賃金・運営費などの確保等々、今後もたくさん課題があります。国の責任で一日も早い復旧・復興を求めると同時に、市町村、都道府県の力も必要です。

私たち学童保育関係者も支援を行っていきます。あらためて、皆さんに義援金へのご協力をいただきたく、お願いを申し上げます。

(2011年4月27日 記)

*皆さんから寄せられた東日本大震災学童保育義援金は、4月27日現在、3,918,665円となりました。ありがとうございました。被災地の連絡協議会と相談しながら、学童保育の支援に活用していきます。

〔東日本大震災学童保育義援金の振込先〕

三菱東京UFJ銀行本郷支店

銀行コード：0005 店番：351

普通預金 0012273

名義 全国学童保育連絡協議会代表 木田保男